

NEWS RELEASE

2022年8月19日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

有限会社 プラザタケイ様の「SDGs宣言」のご支援について

栃木銀行（頭取 黒本 淳之介）は、お客さまのSDGs経営への取組みをご支援するため「とちぎんSDGs宣言支援サービス」をご提供しています。

今般、有限会社 プラザタケイ様が、本サービスをご利用いただき「SDGs宣言」を策定されましたのでお知らせいたします。

地域経済の担い手である事業者の皆さまにとってSDGs経営に取り組むことは、将来の「ビジネスチャンス」と「ビジネスリスク」を認識し、事業継続性を高める有用な機会となります。

栃木銀行は、今後もお客さまと共に、地域経済の持続性向上に取り組んでまいります。

記

1. 企業概要

企業名	有限会社 プラザタケイ
所在	栃木県宇都宮市東刑部町1592-2
代表者名	代表取締役 竹井 敏之
事業内容	飲食業

有限会社 プラザタケイ

SDGs宣言

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、地産地消をモットーに掲げ地元の皆様に愛される飲食店づくりを通して、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

2022年8月9日
有限会社 プラザタケイ
代表取締役 竹井 敏之

■ SDGsの達成に向けた取組 ■



ゴミ・廃棄物削減



未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。

【具体的な取組】

- 食品の賞味期限の適正化による食品ロス削減
- プラスチック製品利用削減
- ペットボトル・空き缶の分別回収やリサイクル活動
- 廃棄物の管理体制の強化（廃棄物処理法の順守、廃棄物管理責任者の選任等）



グリーン購入



環境負荷の小さい原材料の購入や3Rの推進に努めます。

【具体的な取組】

- エコラベル商品の購入（エコマーク、再生紙使用マーク）
- 環境負荷が低い原材料の調達（リサイクル材、竹等の天然素材、植物由来プラ材等）
- 再生可能エネルギーの導入や再エネ電力利用の推進
- リサイクル材使用の推進（紙、プラスチック、金属等、包装材など）



地産地消の推進



地域産の材料・食品・製品などの地域資源を積極的に活用し、地産地消・地産外商を推進します。

【具体的な取組】

- 地元農家からの積極的な仕入
- 地域の特産品・自然等の特色を生かしたメニューの企画
- 地元産品や特産品の発信・インターネット販売



顧客ニーズの把握



製品・サービスに関する顧客の意見やニーズを積極的に収集し、改善検討を行う経営を目指します。

【具体的な取組】

- 顧客満足度調査の実施
- 顧客の声を製品・サービスに反映させる仕組み構築



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは
SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。